

平成 26 年 6 月 27 日

各 位

会 社 名 カンロ株式会社  
代表者名 取締役社長 戸名 厚  
(コード：2216、東証第二部)  
問 合 せ 先 常務執行役員管理本部長 森本 憲治  
(TEL 03-3385-8811)

## 第 2 四半期（累計）及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 2 月 6 日に公表しました平成 26 年 12 月期第 2 四半期（累計）及び通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 26 年 12 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 6 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	9,500	40	110	30	1.65 円
今回修正予想 (B)	9,300	△50	15	△120	△6.62 円
増減額 (B - A)	△200	△90	△95	△150	—
増減率 (%)	△2.1	—	△86.4	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 12 月期第 2 四半期)	9,340	30	101	22	1.23 円

#### 2. 平成 26 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	19,000	180	250	70	3.86 円
今回修正予想 (B)	19,000	△350	△300	△400	△22.06 円
増減額 (B - A)	—	△530	△550	△470	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 12 月期)	18,310	166	239	46	2.54 円

#### 3. 差異の理由

第 2 四半期累計期間の業績見込みにつきましては、売上高は新製品売上の計画未達成などから前回公表数値に比べ 2 億円減少の 93 億円の見込みとなり、営業利益は利益率の高い主力品の売上低下などから売上原価率が上昇したことや、物流費の高騰などから前回公表数値に比べ 90 百万円減少の△50 百万円の見込みとなりました。また、経常利益は営業外費用の増加もあり、前回公表数値に比べ 95 百万円減少の 15 百万円となり、加えて名古屋支店の土地建物の売却による特別損失 60 百万円を見込んだことにより四半期純利益は 1 億 50 百万円減少の△1 億 20 百万円の見込みとなりました。

また、通期業績予想数値につきましては、商品開発力向上のための設備投資や、商品育成の為の広告宣伝費など、次年度以降を見据えた追加対策の費用を見込む上に、第 3 四半期以降原材料価格や物流費が高騰することも見込まれるため、利益について大幅に下方修正いたしました。

※ 中間配当につきましては、前回公表のとおり 1 株当たり 6 円を予定いたしております。

- ※ 期末配当につきましては、前回公表のとおり 1 株当たり 6 円を予定いたしております。
- ※ 上記業績予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上